

幼稚園・保育園を対象とした「芝ぼうや」作り

～ペットボトルと芝の種でかわいい人形づくり～

作成者：グリーンアドバイザー 中道光子

- 対象者・人数：幼稚園児、保育園児 30名
- 所要時間：1時間程度
- 指導者・アシスタント人数：指導者1名、幼稚園先生2名
- 実施場所：幼稚園、保育園、イベント

- 資材：・靴下 (薄手の男性用)
 - ・ペットボトル (350ml)
 - ・輪ゴム 4本
 - ・割り箸
 - ・フェルト (目、口用)
 - ・培養土
 - ・芝の種



培養土



芝ぼうやの資材

【指導内容と目的】

- ・種から芽が出る楽しみや、いつどんな様子で芽が出るのか日々の成長を観察する。芝がのびてきたらハサミでカットしたり、水をあげたりと世話をすることで長い期間楽しむことができる。
- ・芝ボーヤ (人形) の目、鼻、口等は、自由に配置・表現することで、個性的な作品となる。

【対象者への配慮】

安全面の配慮

- ・ハサミは先端の丸いものを使用し、けがをしないように注意する。

作業時の注意

- ・ペットボトルの水抜き穴を切る作業は幼児には難しいので、当日に大人が切るか、事前に切っておくこと。
- ・靴下の中に土が入りにくいので、コップかペットボトルを切ったものにかぶせて中に土を入れると入りやすい。

1. 事前の園との打ち合わせ

- ・当日の園児の人数確認
- ・会場確認 (教室)

2. 事前準備

- ・園児に説明するとき完成見本があると分かりやすいので、作りたてと2週間ぐらいで芽が出ているもの2種類用意すると良い。
- ・資材、花材の購入
- ・園児一人に一本ペットボトルを持参してもらう。
- ・ペットボトルに水抜き穴をあける。
- ・多少の土は使うが、ブルーシートを敷く必要はないと思う (園と相談)。



水抜き穴をあける

3. 当日の流れ

時間 (所要時間) 1時間程度

① 挨拶 講師自己紹介

② 今日の作業の説明

園児は椅子に座り、芝ぼうやの完成見本 (髪の毛 [芝の芽] が出ているもの) を見せながら楽しく説明する。

③ 靴下選び

④ 作成

⑤ 片づけ

⑥ 感想

⑦ 終わりの挨拶



4. 作り方

① 靴下をかかとのところで切る。



② 芝の種と土 (大さじ1位) を混ぜる。



③ 靴下のつま先のほうをコップかペットボトルを切ったものにかぶせてその中に土を入れる (ペットボトルを切ったものを使用)。



④ ②の靴下に、握りこぶしぐらいになるように土を入れる。この時靴下の編み目が広がるぐらい固く入れる。



⑤ 首になるところを輪ゴムで止め中に割り箸を挿す。

⑥ 鼻、耳は、土ごと強く摘んで輪ゴムで止める。



⑦ 眉、目、口を水でぬれても取れない水に強いボンドでつける。

⑧ ペットボトルの体を作る。事前に水抜き穴は開けておく。



⑨ 頭の部分をペットボトルに差し込みペットボトルの水抜き穴から水をいれる。

⑩ 靴下の上の部分をペットボトルの高さに合わせて切りかぶせて洋服にする。リボン、胸にボタン等付けてもかわいい。

